

目 次

- 1 このプログラムをこんなふうに使ってください(P1) 2 プログラムの特色と構成(P2)
 3 参加者全員で確認したい3つの約束(P4) 4 プログラムの活用場面(P5)
 5 進行役について(P6) 6 取組を活発にする手法あれこれ(P10)
 7 アイスブレイクに活用できる簡単なゲーム(P15)

No.	内 容	対象目安	ページ
1	生活リズム 「早寝早起きて生活リズムづくり!」	小学校低学年	P16
2	食生活 「バランスのよい食事ってどんな食事?」		P22
3	身近な危険 「慣れている道だから大丈夫?」		P29
4	自律 「それは誰の仕事かな?」		P38
5	お手伝い 「お手伝いは子どもの自立の第一歩!」		P45
6	子どもにさせたい体験 「わが子にさせたい体験は?」		P51
7	思いやり 「いじめは絶対に許さない!」		P56
8	家庭学習の習慣 「家庭学習を習慣化して学力アップ!」		P64
9	金銭教育 「お小遣い ある ある!」		P70
10	児童虐待 「ついイライラ…これって、親失格?」		P77
11	言葉の力 「家族だから言葉にしなくても分かり合える?」		P86
12	個性 「一人一人に良さがある!」		P92
13	反抗期 「反抗期は自立を目指すあらわれ」		P98
14	わが家の約束 「約束作りは責任を教えるチャンス!」	小学校高学年	P105
15	ネットとの付き合い方 「ちょっと待って!ケータイ・スマホ~わが家の約束~」		P110
16	社会のルール 「守らなければいけない社会のルール」		P116
17	友だち 「今どきの子どもの友人関係とは」		P123
18	思春期 「わが子は思春期」	中学校	P128
19	SOSのサイン 「一番最初に気付いてあげられるのは誰?」		P134
20	命 「命の重み」		P139
21	家族で防災会議 「あなたは、今、命を守る行動ができますか?」		P145
22	働くこと 「働くことは社会的自立の第一歩!」		P152
23	地域との関わり 「地域社会の一員として…子どもは地域の宝!」		P159

※対象の目安を示してありますが、実態に応じて弾力的に使ってください。